

第 11 回マルキューM-1 CUP 全国グレ釣り選手権大会「九州地区 準決勝」 大会要項

日 時 2026 年 9 月 20 日（日）「予備日：同年 10 月 4 日（日）」
釣 場 長崎県平戸市（宮ノ浦一帯）
受付場所 長崎県平戸市野子町 1243-3 ※下④ページ参照
使用渡船 丸銀釣りセンター（1 船）、丸宮釣りセンター（1 船）〔計 2 船使用〕

〔大会スケジュール〕

大会受付 午前 4：00～4：10（受付時間に遅れた場合、参加できませんので、ご注意ください。）
抽 選 午前 4：15～4：35
競技説明 午前 4：35～4：50
出港時間 午前 5：00

- ・ 1 回 戦 6:30～ 8:30 （60 分交代）
- ・ 2 回 戦 10:00～12:00 （60 分交代）
- ・ 3 回 戦 13:00～15:00 （60 分交代）
- ・ 表 彰 15:50～
- ・ 解 散 16:20（予定）

★「第 11 回 M-1CUP 全国グレ釣り選手権大会「宮ノ浦 A(18 名)」と「宮ノ浦 B(17 名)」の予選通過選手 計 35 名と、
「MFG 九州クロ代表決定戦ファイナル」の通過選手 5 名の、計 40 名で実施します。40 名を 5 ブロックに分け、
1 ブロック 8 名の 2 名 1 組のトーナメント方式で実施します。（欠席者が出た場合は 3 人対戦の場合もあります。）

◎大会中に使用する配合エサ・付けエサはマルキュー製品に限ります。
配合エサと付けエサは必ず使用してください。※下⑤ページ参照
エサを忘れた場合は大会に参加できませんので十分にご注意ください。

【競技規定】

1. ライフジャケット(膨張式は不可)、磯靴は各自用意して、必ず着用してください。又、配布した帽子を着用してください。
2. ゼッケン(番号札)は帽子の左側に装着してください。
3. 大会中に使用するエサはマルキュー製品に限ります。但し、マキエに混ぜるオキアミ、ボイルオキアミ、アミエビのブロックの使用はOKです。(又、配合エサと付けエサは必ず使用してください。忘れた場合は参加できません。)※下⑤ページ参照
4. 出船前に担当役員が選手のクーラー、バツカン(バケツ)のチェックを行います(使用する付けエサもチェック致します)。
5. 大会に使用できないエサは、競技時間中、大会本部で預からせて頂き、帰着申告の際に返却させていただきます。
6. 使用する竿と針は1本とします。使用しない予備竿はロッドケースの中に入れておいて下さい。
7. 釣り方は、ウキを使ったフカセ釣りに限ります。カゴ釣り・ギャング釣りは禁止します。
8. 1試合のマキエ(付けエサも含む)の使用量は、全て 40cmバツカンに収まるまでとします。
9. お互いのクーラーとライブウェルの中、及び使用エサの総量を確認してください。
10. 乗礁後、選手間でお互いが見える範囲内での釣り座と境界線を選手中で決めてください。
11. 釣り座はジャンケン(ジャンケン)の勝者より選定し、その後決められた時間で時計回りに右の釣り座へ移動します。(交代時間を選手間で確認してください。)沖に向かって一番右の釣り座の選手は、一番左の釣り座に移動してください。
12. 試合時間は、試合開始前に各選手間で時計を確認してください。また、同礁者で沖に向かって一番左の選手が交代・終了の合図をしてください(合図ができない状況にある場合、他の選手が協力してください)。また、他の選手も時間には責任を持ってお互いに競技時間を守ってください。
13. 競技開始時間までは、仕掛け・マキエの準備をしても構いませんが、海へのマキエ・ウキの投入は一切禁止します。
14. 境界線を越えての仕掛けの流し込み(沈め釣り)、マキエの投入、取り込み時の選手の立ち入りは禁止します。なお、掛けた魚が境界線を越えてしまった場合は対戦者の競技の妨げにならないように速やかに取り込んでください。
15. 交代・終了の合図の時に掛かっているグレは無効とします。時間内に取り込んで下さい。
取り込みとは、魚の入ったタモ枠を持つ、魚を手で掴む、のいずれかの状態で完了とします。
16. 釣った魚は各自キープして頂き、邪魔にならない場所でリリースしてください。
17. 各試合終了後には全選手が納竿し、乗船できる状態をお願いします。
18. 検量終了後、1回戦の勝者は乗船してください。なお、残ったマキエを2回戦にて使用しても構いません。
19. 残念ながら1回戦で敗退した選手は、その礁で釣りをする、又は帰着しても構いません。但し、その礁を2回戦で使用する場合がありますので、その際にはご協力宜しくお願いいたします。2回戦と3回戦の見学はともにご遠慮ください。
20. 敗者の方で釣りをしている選手は、15:00 には回収できる状態で待機しててください。
21. 大会は選手全員の上礁後に、競技が開始した時点で成立とします。天候の急変などで、途中で競技を終了せざるをえない場合は、その時点で釣果で順位の決定をします。また、天候など諸事情で開始時刻が遅れた場合は、競技時間を短縮して実施します。渡船のトラブルなどの場合も閉会時間に影響しない範囲で全選手の競技時間が同一となるように時間を調節して実施します。
22. 携帯電話の使用は出港後から原則禁止しますが、緊急連絡等の場合は、船中では役員の許可を、磯場では竿を置き、同礁の選手に許可を得て会話してください。

【審査規定】

1. 各試合とも試合終了後に審判が選手を集めて確認の下、番号の若い選手から順に検量し、重量と匹数を記録します。
検量に出す 5 匹は事前に選別しておくように、ご協力お願いいたします。
2. 1回戦、2回戦、3回戦の検量はグレ 5 匹以内の総重量とし、総重量の多い選手を勝者とします。(規定サイズはありません。)
 - ① 同重量の場合は、匹数の多い選手が勝者となります。
 - ② 同重量・同匹数の場合は抽選(ジャンケン)で勝った選手が勝者となります。
3. 3回戦での各ブロックの敗者 5 名の順位決定方法は、重量順で決定します。
1回戦・2回戦の釣果は採用しません。釣果の無い場合は抽選(ジャンケン)で順位の決定をします。

※上位 5 名は、2026 年 11 月 21 日(土)、22 日(日)大分県米水津にて開催の「第 11 回マルキューM-1カップ全国グレ釣り選手権大会」全国大会決勝への参加資格を得ます。

【反則行為】

- A. 競技方法を守らない。また審判員・役員の指示に従わない。
 - B. 境界線を越えて故意に仕掛け・マキエを入れる。
 - C. 選手が境界線を越えて魚を取り込む、又は境界線を越えた魚を故意にばらす。
 - D. 釣座の交代前に故意にマキエを多く打つ。
 - E. 釣座の交代時間前に境界線を越えて次の釣り座へ移動し、対戦の準備をする。
- ※ 反則行為や競技規定に違反した場合や、故意に悪質な場合・著しく迷惑な行為と見なされた場合は、審判員・役員により注意・失格となる場合があります。

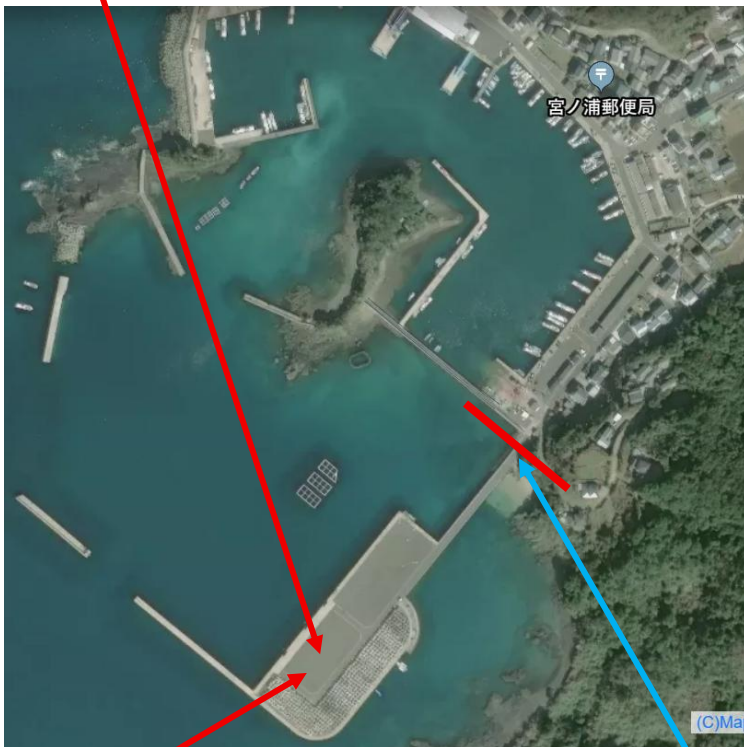
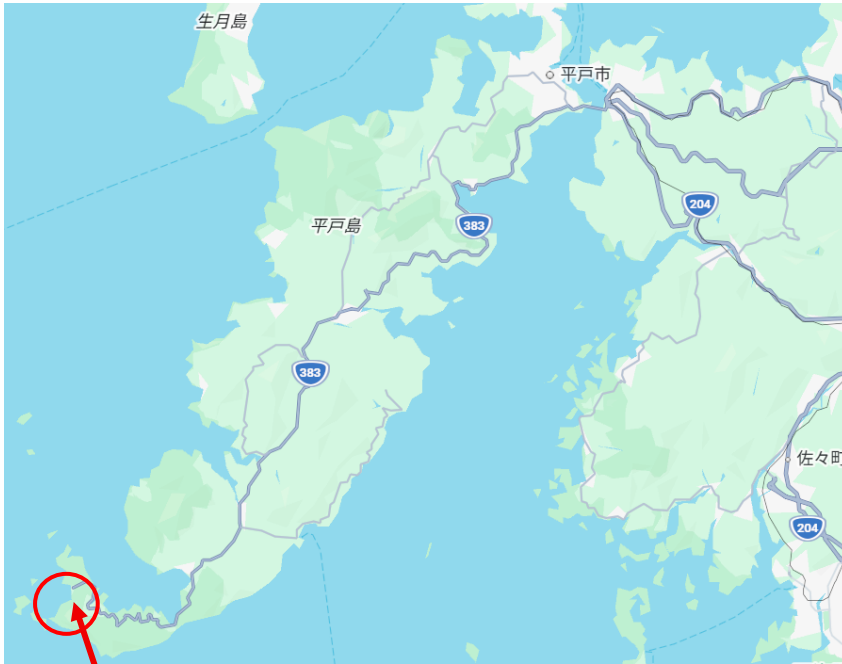
- 選手はマナーや大会規定を遵守し、楽しい釣りをして下さい。もしも反則行為や規定に背く行為に気づいた時はすぐに注意し合ってください。各選手が審判でもあるという自覚と品位ある行動で試合進行をお願いします。
- 以上の規定は、悪天候などの諸状況によって、予告なく当日変更の場合もありますので予めのご了承お願い致します。
- クレームのある場合は、審判員が検量を実施する前に審判員に申し出て下さい。

【注意事項】

1. 受付や乗船中・表彰式など選手が集まる場所でのお煙草はお控えください。
2. 船長との会話は禁止します。役員の指示に従い、次に瀬上がりする選手は前に瀬上がりする組を手伝ってください。
3. 事故の責任は一切負いませんので、自己の責任において安全確保して下さい。
4. 選手の皆様は、マナーや競技規定を守って楽しい釣りをして下さい。飲酒は禁止します。
5. 会場はご厚意でお借りしていますのでマナーを守って利用してください。ゴミは各自で責任を持って下さい。
6. 渡船の荷物スペースが限られるため、使用する道具は、できるだけコンパクトをお願いします。
又、下船時はご自分のお荷物はすべて磯に降ろして管理してください。
7. 死魚と弱っている魚の放流は禁止します。命を粗末にしている、海を汚しているなどの問題となっていますので
8. **帰港後は速やかに大会本部にて帰着申告(ゼッケン返却)をお願いします。参加賞と交換します。**

※ 出船後は、荷物の間違い・降ろし忘れ・忘れ物等あっても、船を呼んでの対応は出来ませんので、十分にご注意ください。また、磯で荷物が流された場合も同様となります。

受付場所（付近見取り図）



受付場所

（住所）長崎県平戸市野子町 1243-3（付近） ※開門は **AM 2:30** からです。

※駐車場係の誘導にご協力お願い致します。

●トイレは「丸銀釣りセンター」、又は「丸宮釣りセンター」の休憩所にあります。

大会中の使用エサについて

大会中に使用するエサはマルキュー製品に限ります。

マルキュー製品以外で使えるのは、マキエに混ぜる「オキアミ、ボイルオキアミ、アミエビ」のブロックのみです。※パッケージの持参は必要ありません

又、マキエ(マキエサ)、加工した付けエサは、事前に作ってきても構いません。

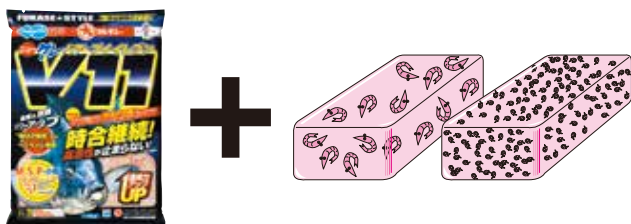
※(注意)必ずマルキューの配合エサは混ぜてください

可○

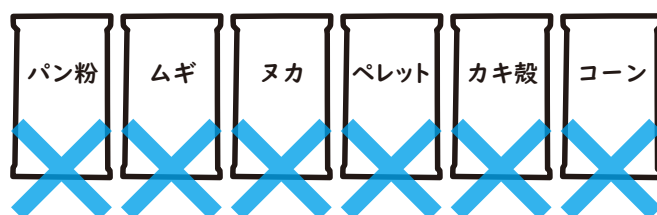
不可×

マキエについて

○-①:「マルキュー製品(必須)」+「オキアミ、ボイルオキアミ、アミエビ」は可。



×-①:市販のパン粉、ムギ、ヌカ、ペレット、カキ殻、コーンなどのブレンドは不可。

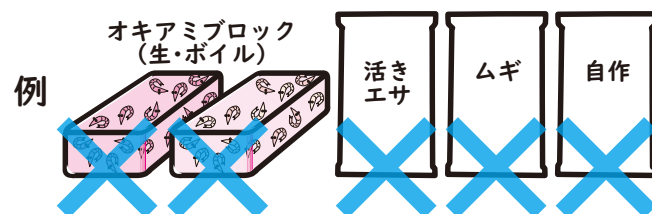


付けエサについて

○-①:「くわせオキアミスーパーハード」を「魚玉ハード」などに練り込むのは可。



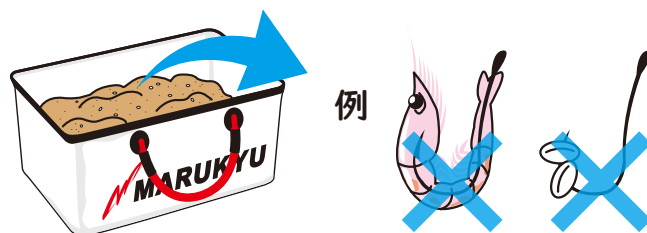
×-①:マルキュー製品以外は不可



○-②:「食い渋りイエロー」と「高集魚レッド」などをマールに練り込むのは可。



×-②:マキエの中から付けエサを使用することは不可(オキアミ、ムギなど)。



○-③:付けエサの加工は全てマルキュー製品の使用であれば可。
※事前にマルキュー製品のみを使用しての加工は可。



×-③:付けエサをダンゴ(ダンゴエサ・練りエサ)で包む釣り方は不可。※ハリに付けたオキアミなどの付けエサを練りエサなどで包み込むことは不可。

